



IMM コマンド

- [imm address](#) (2 ページ)
- [imm dhcp](#) (3 ページ)
- [imm mode](#) (4 ページ)
- [imm restart](#) (5 ページ)
- [imm summary](#) (6 ページ)
- [imm username](#) (7 ページ)

imm address

IMM の静的 IP アドレスを設定するには、**imm address** コマンドを使用します。

imm address *ip-addr netmask gateway*

構文の説明	<i>ip-addr</i>	IMM の IP アドレス。
	<i>netmask</i>	IMM のネットマスク
	<i>gateway</i>	IMM のゲートウェイ
コマンド デフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。
	8.0	このコマンドは、IPv4 アドレス形式のみをサポートします。

次に、IMM の静的 IP アドレスを設定する例を示します。

```
(Cisco Controller) >imm address 209.165.200.225 255.255.255.224 10.1.1.1
```

imm dhcp

IMM の DHCP を設定するには、**imm dhcp** コマンドを使用します。

imm dhcp {**enable** | **disable** | **fallback**}

構文の説明	enable	IMM の DHCP を有効にします
	disable	IMM の DHCP を無効にします
	fallback	IMM の DHCP を有効にします。これが失敗した場合、IMM の固定 IP を使用します。
コマンドデフォルト	IMM の DHCP は有効になっています。	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、IMM の DHCP を有効にする例を示します。

```
(Cisco Controller) >imm dhcp enable
```

imm mode

IMM モードを設定するには、**imm mode** コマンドを使用します。

imm mode {**shared** | **dedicated**}

構文の説明	shared	IMM を共有モードで設定します。
	dedicated	IMM を専用モードで設定します。
コマンド デフォルト	dedicated	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、IMM を共有モードで設定する例を示します。

```
(Cisco Controller) >imm mode
```

imm restart

IMM を再起動するには、**imm restart** コマンドを使用します。

imm restart

構文の説明	restart	設定を保存し、IMM を再起動します
コマンド デフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

imm summary

IMM パラメータを表示するには、**imm summary** コマンドを使用します。

imm summary

構文の説明	summary	IMM パラメータをリストします
コマンド デフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、IMM の一般的な要約の例を示します。

```
(Cisco Controller) >imm summary
User ID.....username1
Mode..... Shared
DHCP..... Enabled
IP Address..... 209.165.200.225
Subnet Mask..... 255.255.255.224
Gateway..... 10.1.1.1
```

imm username

IMM ユーザのログオン クレデンシャルを設定するには、**imm username** コマンドを使用します。

imm username *username password*

構文の説明	<i>username</i>	ユーザのユーザ名
	<i>password</i>	ユーザのパスワード
コマンド デフォルト	なし	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	7.6	このコマンドは、リリース 7.6 以前のリリースで導入されました。

次に、IMM ユーザのログオン クレデンシャルを設定する例を示します。

```
(Cisco Controller) >imm username username1 password1
```

